

# アスペクト

星と星が持つ距離(角度)を使って、星々の関係を読むものとして扱います。



## 感じ方

- ・意識できる影響は公転周期が早い惑星(月・水星・金星・太陽・火星)
- ・無意識・あるいは、長期的な影響は公転周期の遅い惑星の方が強く効く

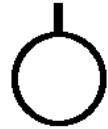
## 種類

- メジャーアスペクト  
0、60、90、120、180 度
- マイナーアスペクト  
30、45、72、135、144、150
- ノーアスペクト

## カテゴライズ

- ソフトアスペクト  
60 度・120 度
- ハードアスペクト  
0 度・90 度・180 度
- ノーアスペクト  
繋がっていない状態

# コンジャンクション



## 意味

0度合

強調のパワー

融合のパワー

同意のパワー

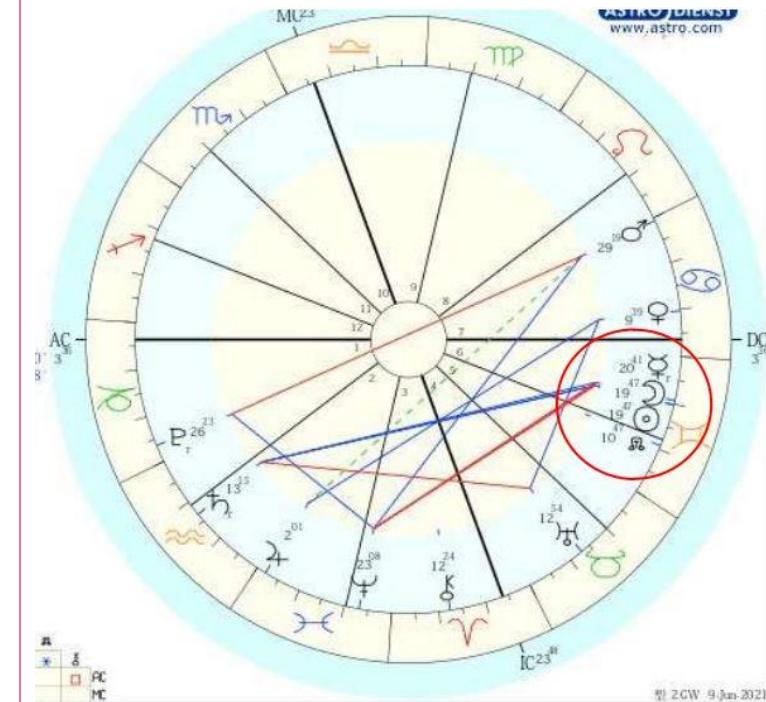
## 表れ方・効果

2つの天体があるサインで重なっている状態。新月。

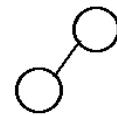
サインの意味合いが強調される。

良くも悪くも強く働くので注意が必要。

まれにサインが異なる時は、異なる意味が一つになるので奥行きが深く面白い出方をする。



# オポジション



## 意味

180 度 衝

緊張のパワー

表現衝動

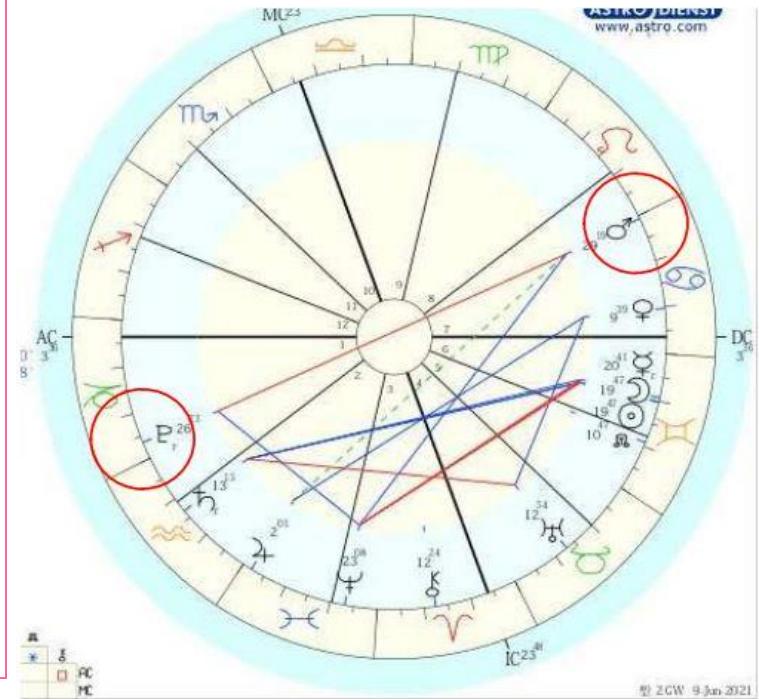
憧れ

## 表れ方・効果

2 つの天体が真向かいにある状態。満月。

強い緊張関係。お互いを意識しあう関係性。

お互いの弱点をつきあえば何も結果は生まれないが、自分自身の課題として克服できた時、実用的なパワーが発揮される。



# スクエア □



## 意味

90 度

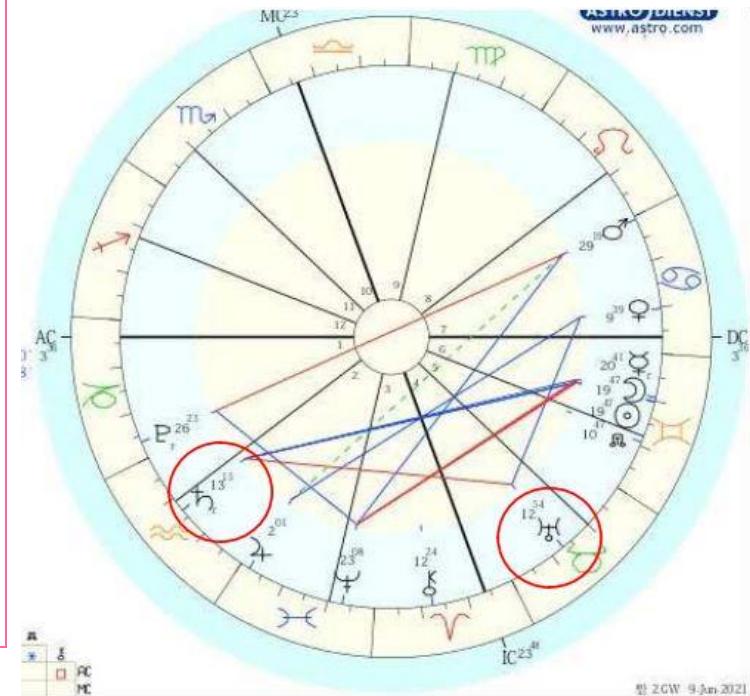
反発のパワー

新しい世界

葛藤

## 表れ方・効果

2 つの天体がある 3 サイン離れている状態。上弦・下弦の月。克服しなければならない課題を教えてくれます。障害を克服出来れば、現状突破や大きな方向転換には強烈な力を発揮します。



# セクスタイル \*



## 意味

60 度

協力のパワー

相乗効果

程よい刺激

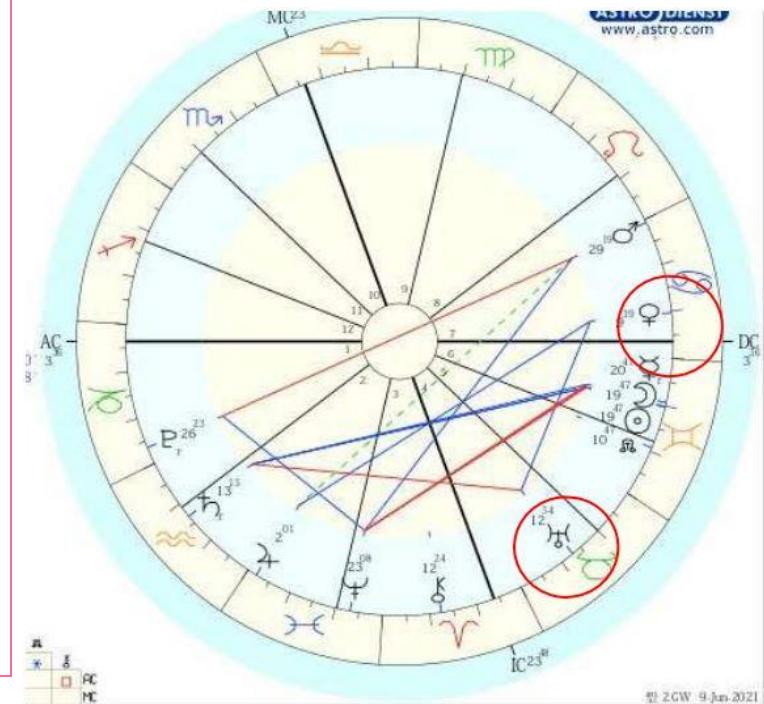
## 表れ方・効果

2 つの天体がある 2 サイン離れている状態。

元素は違うけれど、馴染みがよく程よい刺激がある。

リズム感があり、使い勝手もイイアスペクト。

火と風・地と水



# トライン △



## 意味

120 度

安楽のパワー

馴れ合い

ぬるま湯

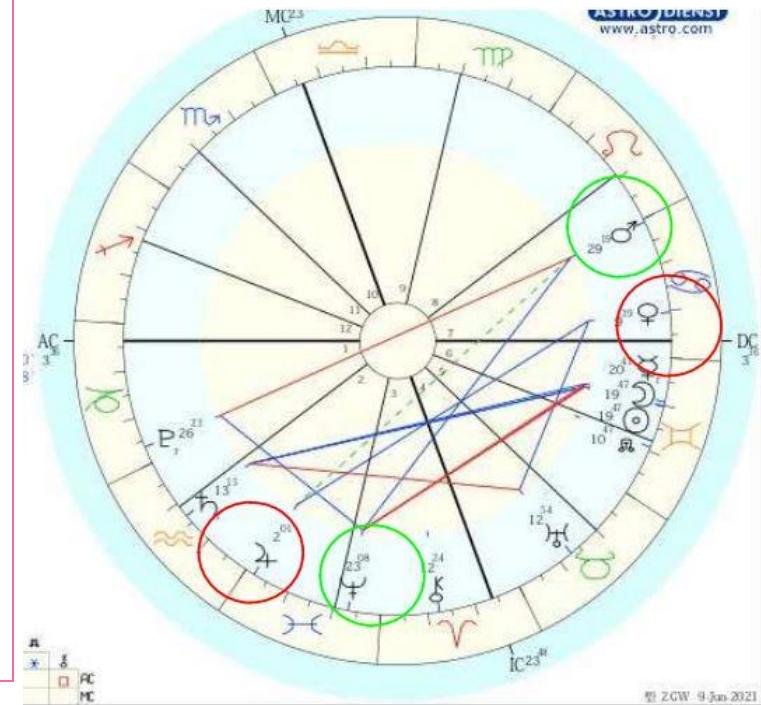
## 表れ方・効果

2 つの天体がある 4 サイン離れている状態。

元素が同じ、目的が同じなのでとてもスムーズ。

自然過ぎて意識できない事も。

大きな力を持っているのに使いこなせないこともあります。



# ノーアスペクト



## 意味

何もアスペクトを持つ  
つてない状態

動けない

暴走

## 表れ方・効果

やり方がわからず動けなくなる。  
または無軌道に暴走する。  
また他の天体としがらみを持た  
ない特性を利用して、天体その  
ものの意味を発展させ特殊な分  
野の職業に生かしている人もい  
る。

